



おおお大楽毛 中学校

教育
目
標

- 考えて創造する生徒
- 苦しみを克服する生徒
- 愛の精神に生きる生徒
- 生命を尊重する生徒
- 世界に目を向ける生徒

令和5年12月25日
No. 9
釧路市立大楽毛中学校
校長 林 政 孝

伝統や文化は継承される！？

校長 林 政 孝

校舎の3階の1室。机の上に箏（そう：絃の下に「箏柱」とも呼ばれる小さな柱が立てられている、いわゆる“琴”）が並べられています。

先日の授業では、ホワイトボードに映し出された見本となる教員の手の映像を見ながら、生徒が見よう見まねで、素敵な音色を奏でていました。伝統的な楽器を、現代文明の機器を活用しながら… 何とも不思議な感じでした。

校舎1階の1室。畳が敷き詰められ、柔道着を身にまとった生徒が保健体育「柔道」の授業に臨んでいます。着慣れない、見慣れない感じがする一方で、何となく凛々しくも見えます。

先日の授業では、はじめて柔道を体験する1年生が、基本動作である「受け身」に取り組んでいました。受け身は、衝撃を逃がすために、腕全体（手のひら）で畳を強く叩くのですが、中には、「何でやねん！」とツッコミを入れるがごとく、手の甲で畳を叩く生徒も… 「それでは衝撃は和らげられないよ」と思いながら見守っていると、嬉々として取り組む中で、少しずつ動きに慣れ、習得し、いい音を響かせていました。

箏（和楽器）も柔道（武道）も、我が国の伝統と文化のよさを味わったり、理解を深めたり、愛着をもったりすることができるように、適切に位置付け、充実を図ることが求められている学習内容です。

さて、26日からは、冬季休業に入り、その6日後には新年を迎えます。

12月31日から1月1日にかけては、日常と時間の流れが変わるわけでもありませんし、単に日付（年）が変わるだけなのですが、『一年の計は元旦にあり』と言われるなど、お正月（元日）というのは、それだけで何だか気分が違います。

また、日本ではお正月は「家族で過ごす時間」を大切にしている傾向がありますが、海外では恋人と過ごす傾向がある国もあるようです。また、お雑煮（餅）は全国各地で様々であったり、北海道はおせち料理を年越しから食べる家庭が多かったり… という様々な違いがあるようです。

みなさんのご家庭では、どのように『年越し』『お正月』を過ごされるのでしょうか。3年生にとっては、高校受験を控え、緊張感が伴う中かもしれませんが、ぜひ、子供たちが、ご家族との時間を過ごす中で、それぞれのご家庭での伝統や文化を味わえるひと時になればと思います。



学校評価のお願い

学校評価の保護者アンケートのご協力のお願いです。22日（金）に、配布しましたプリントの通り、本日15時にメールを配信しております。メールに記載されているリンクにアクセスし、実施していただけますようお願い申し上げます。

実施期間は、12月28日（木）までとしております。本校の教育活動の改善を図っていくために必要なものですので、お忙しい中とは思いますが、ご協力よろしくお願いいたします。

《1月行事予定表》

日	曜	主 な 行 事
1	月	元旦 学校閉庁日（～1/3）
2	火	
3	水	
4	木	高専推薦出願開始
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	成人の日
9	火	
10	水	学校図書館地域開放 高専推薦出願受付締切 武修館専願出願締切
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	高専・私立出願書類点検（13:00～） 武修館専願試験日
16	火	
17	水	始業式 学年末テスト（3年）
18	木	学年末テスト（3年） 武修館専願合格内定
19	金	第3回英語検定 公立出願受付開始
20	土	高専推薦面接
21	日	
22	月	朝会 高専学力出願受付開始
23	火	感冒調査 武修館専願入学手続き締切
24	水	生徒会活動日 昼清掃 学校図書館地域開放 公立出願受付締切 武修館一般出願開始
25	木	小中合同研修会
26	金	公立出願状況発表 高専推薦合格発表・学力出願締切
27	土	釧路地区管楽器個人・アンサンブルコンテスト
28	日	
29	月	SC来校 公立出願変更受付開始（～2/2）
30	火	中学校学習指導要領実施状況調査（1～3校時） 感冒調査 午前授業 照合委員会
31	水	公立出願状況中間発表

十日（水）～十七日（水）
パワーアップ週間

学校閉庁日について

釧路市では、学校における働き方改革の取組の一つとして、教職員が休養を取りやすい環境を整備し、心身の健康を保持することを目的に、「学校閉庁日」の取組を全ての学校で実施しています。

本校では、12/29（金）から1/3（水）までの6日間を、冬季休業中の学校閉庁日として設定することにいたしました。

つきましては、その期間は、職員が不在となります。緊急の場合は、下記の連絡先に連絡をお願いいたします。

平日 8時50分から17時20分

0154 - 65 - 6450（釧路市教育委員会）

上記以外

0154 - 23 - 5151（釧路市役所代表電話）

なお、児童・生徒の生命に関わる重大事案などは、警察（110番）、救急（119番）までご連絡願います。

入賞おめでとうございます

納税貯蓄組合連合会と国税庁が募集した税についての作文に、本校3年生2名が入選しました。自分の体験を基に、その時感じたことを表現したものでした。入賞おめでとうございます。

12月6日(水)に、その表彰式を校長室で行いました。



釧路地区納税貯蓄組合連合会優秀賞
眼目ゆうら【気づけなかった「感謝」】



釧路税務署長賞
水上こころ【救急車の仕組み】

夢の実現に向けて

夢の実現に向けた人生の分岐点となる高校入試。3年生は、目前に迫ってきた公立高校の入学選抜に向け、入学願書の作成を行いました。昨年までは、3学期に行っていましたが、万全を期すために、2学期での作成に変更いたしました。

緊張しながらも、一人一人、間違いや記入漏れがないよう細心の注意を払い、学級担任と確認しながら、入学願書の必要事項について、一文字一文字を丁寧に書き込んでいました。



しっかり食べよう朝ごはん

11月29日(水)に、小川栄養教諭による食育の授業が行われました。朝食を食べることがしっかりした体をつくる上で必要なことであり、適したものを適した量食べることが、脳の働きを活発にする上で欠かせないというお話の後、今朝食べたご飯で不足している栄養素はないか、どうすると補うことができるかなどを一人一人が考えました。

また、睡眠により体の疲れをしっかり取るためには、食事と睡眠の時間を考えることも大切だということがわかりました。

これからの生活の中で生徒自身が活かしていける内容でしたが、ご家庭の方でも、このことを意識した生活習慣の定着を図っていくことができるようご協力をお願いいたします。



ダンス発表会

体育の授業で行ってきた創作ダンス。その成果を全校体育で発表しました。全校生徒によるフォークダンスに始まり、それぞれ学年毎に取り組んできたダンスを実演しました。

どの学年もダンスに対する情熱が伝わってくるような見事な演技を披露してくれました。

また、観ている学年の生徒は、大きな声を出し一緒になって声援を送っていました。そのためか、実演する側と観客側が1つとなり、体育館内は、一体感に包まれていました。

とても素敵な発表会でした。



フレフレ大申!

北海道地区中体連

12月9日から11日までの日程で、北海道中体連アイスホッケー大会が苫小牧市で開催されました。本校の熊谷さん(3年)が、連合チーム釧路A(春採・景雲・大楽毛・美原・鳥取西)の一員として出場しました。1回戦を突破し、準々決勝まで進みました。

【第1試合】 釧路A 6 - 1 東胆振B
【準々決勝】 釧路A 0 - 2 全十勝B

もしもに備えて

防災士ネットワークから 石割 宗仁 様 に来ていただき、全学年で防災教室を行い、災害発生時の対応について学びました。

はじめに、地震が発生した場合、回りの状況はどのようになることが考えられるか、また、そのような状況下での避難はどのような危険があるのかについて考えました。

その後、実際に視界のない中で、階段を下りたり障害物を乗り越えながら進んだり、途中で余震が発生することを想定した避難体験を行いました。

あまり経験することがないことであり、実際に行ってみると思っている以上に大変なことだということがわかりました。

大地震や大津波などの災害はいつ発生してもおかしくありません。ご家庭の方でも、そういう場合の避難経路・場所や持ち出す防災グッズについて、お子様とお話をいただき、もしもの事態に備えていただきたいと思います。

なお、この日は参観日ということもあり、多くの保護者の方に参観していただきました。



冬休み学習会

子供たちに学習に関するサポートを行うことで、必要な力の定着を図ること、学習する習慣を身につけることを目的に行います。

部活動は午前中は実施しないこととし、参加しやすい体制を整えました。短い期間ですが、ぜひ、有効に活用していただけたらと思っています。

- 期日 12月26日(火)～28日(木)の3日間
- 時間 1時間目 8:30～9:20
2時間目 9:30～10:20
※スクールバス 登校 7:55学校着 下校10:30学校出発
- 場所 各学年教室・少人数教室
- 内容 講習または自習(学年毎に連絡しています。)
- 対象 参加希望者

写真は昨年度の様子です。



部活動や勉強等の様々なことに日々向き合う中高生等が様々な本に触れ、読書に親しめる機会が増えるよう、教育、科学技術・学術、文化、スポーツの各分野で御活躍の方々によるおすすめの本とメッセージを紹介する読書キャンペーンを文部科学省が実施しています。

「子供の学び応援サイト(QRコードは文部科学省のリンク)」に、特設ページ「子供の読書キャンペーン～きみに贈りたい1冊～」を設けられています。著名人による子供たちへのおすすめの本とメッセージや読書関係団体の取組等が紹介されています。ぜひ、ご覧になり、活用していただきたいと思います。

